

PRECIOUS METALS WEEKLY REPORT 2025

VOL.23 JUN09-JUN13

JBMA : Bruce Ikemizu

GOLD



【ゴールド&ユーロ 10 日】



左縦軸：ユーロ・ドル

右縦軸：ドル建てゴールド

【円建てゴールドとドル円】



左軸：円建てゴールド/グラム 右軸：ドル円

「Gold Weekly Range」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Gold	Price	Date	Gold	Price	Date
Open	3317.88	2025/6/9	Open	15438.00	2025/6/9
High	3446.62	2025/6/13	High	15991.00	2025/6/13
Low	3293.29	2025/6/9	Low	15297.00	2025/6/9
Close	3432.18	2025/6/13	Close	15900.00	2025/6/13

「JPY & EURO Weekly Ranges」

ドル円			ユーロドル		
JPY	Price	Date	USD	Price	Date
Open	144.73	2025/6/9	Open	1.1402	2025/6/9
High	145.33	2025/6/11	High	1.1629	2025/6/12
Low	142.84	2025/6/13	Low	1.1377	2025/6/10
Close	144.09	2025/6/13	Close	1.1552	2025/6/13

「Gold market review」

急騰していたプラチナとシルバーが前週はようやく少し落ち着きを取り戻しました。しかし今度は過去 2 週間これらのメタルの影に隠れるような動きであったゴールドがふたたび表舞台に出てきました。その最大の要因は中東情勢の緊迫化。米国とイランとの核交渉に暗雲が漂う中、金曜日にイスラエルがイランを攻撃、そこからゴールド、原油が大きく買われました。ゴールドは 3380 ドルから一時 3446 ドルまで急騰、WTI 原油も 68.50 ドルから 77.50 ドルまで急騰しました。金曜日の株式市場は世界的に急落。ゴールドの一週間の引けは 3430 ドルと高値圏で引けることになり、イランのイスラエルへの報復攻撃、そしてそれに対するイスラエルの報復と週末の間も、双方による双方に対する攻撃が続いており、このレポートを書いている土曜日早朝にも双方のロケットによる爆撃はエスカレートしている状態です。これにより 15 日に予定されていた米国とイランの核協議は中止となりました。ほぼ全面戦争と言ってよい状況であり、お互いに対する攻撃がエスカレートしていくようであれば、週明けのマーケットはゴールドが再び大きく買われることになる可能性が大きいと思われます。ドル建てゴールドの一週間の終わり値としては、史上最高値となり、円建てゴールド価格は金曜日にはそれまでの史上最高値である 5 月 8 日につけた 15757 円を大きく更新、15991 円が新しい高値となりました。今週は中東情勢の緊迫化のためにドル建てゴールドを含めて、歴史的な高値を更新する可能性は多いにあると思われます。今回の「有事」のマーケットでひとつ目を引くのが「有事のドル買い」が目立たないことです。これもおそらくここ数年の「ドル離れ」によるドルの信認の低下の結果なのかもしれません。だとすればさらに多くの資金がゴールドへと流れてくることになるのではないのでしょうか。とにかくゴールドを保有しておく価値が増大していく世界になりつつあります。

【Comex Gold 投資家ポジション：129851lots (=403.88 トンロング)】



前週の 405.93 トンロングから 403.88 トンロングへ 2.04 トンの売り。

【WTI 原油の動き】



【相対力指数】



【ビットコインとゴールド】

Precious Metals Weekly Report



【米国長期金利とゴールドの動き】



左軸：米 10 年物国債の利回り 右軸：ドル建てゴールド/オンス

【ゴールドとNYダウ】



【ドルインデックスとゴールド】



左軸：ドルインデックス（指数）

右軸：ドル建てゴールド/オンス

Precious Metals Weekly Report

(ドルインデックスの構成要素はユーロ 57.6%、日本円 13.6%、英ポンド 11.9%、カナダドル 9.1%、スウェーデンクローネ 4.2%、スイスフラン 3.6%)

【Gold ETF 残高推移】



右軸：Gold ETF 残高（オンス）

SILVER



【シルバー10日】

Precious Metals Weekly Report



【シルバー5年】



【円建てシルバー】



「Silver Weekly Ranges」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Silver	Price	Date	Silver	Price	Date
Open	36.0300	2025/6/9	Open	167.6424	2025/6/9
High	36.8900	2025/6/10	High	171.3256	2025/6/10
Low	35.4400	2025/6/12	Low	161.1680	2025/6/12
Close	36.2900	2025/6/13	Close	168.1100	2025/6/13

「Silver market review」

前々週と一転、シルバーは貴金属三品の中では最もおとなしい一週間でした。トランプの関税延期を示唆発言で一瞬 35 ドル台まで下げましたが、すぐに 36 ドルを回復、それ以外大きな動きはなく安定していました。ゴールドがさらに上昇するならばシルバーも再び上を狙う動きになりそうです。

【シルバーComex 投資家ポジション 48793 ロット=7588 トンロング】

Precious Metals Weekly Report



先週の 7057 トンロングから 7588 トンロングへ。530 トンの買い。

【シルバーと RSI】



【シルバーETF 残高】



【金銀比価 Gold/Silver Ratio 5 年の動き】



右軸：ゴールド/シルバー

【金銀比価 10 日】



右軸：ゴールド/シルバー

【シルバー1 年】

Precious Metals Weekly Report



右軸：ドル建てシルバー

PLATINUM



【プラチナ 10 目】

Precious Metals Weekly Report



【プラチナ 5 年】



【円建てプラチナ】



「Platinum Weekly Ranges」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Platinum	Price	Date	Platinum	Price	Date
Open	1173.55	2025/6/9	Open	5460.00	2025/6/9
High	1303.81	2025/6/13	High	5991.00	2025/6/13
Low	1158.70	2025/6/9	Low	5391.00	2025/6/9
Close	1227.75	2025/6/13	Close	5687.00	2025/6/13

「Platinum market review」

プラチナの現物の不足がより深刻になり、一年のリースレートが 10%を超え、一ヶ月は一時 25%まで上昇しました。価格は 1300 ドルを一瞬超えるまで上昇しましたが、金曜日に短期のリースレートが少し落ち着いたことを受けて週末は 1230 ドル前後まで下げて迎えることになりました。しかしリースレートの高止まりが急激に修正されない限りはプラチナの価格は上がりやすい状況にあると思います。

【プラチナ Nymex 投資家ポジション：18736 ロット=29.18 トンロング】



先週の 19.95 トンロングから 29.14 トンロングへ 9.19 トンの買い。

【ランド、プラチナの動き】



右軸：ドル建てプラチナ価格、左軸：南アランド

【プラチナ1年】



【Pt-Gold スプレッド：20 年】



(上段：プラチナ価格とゴールド価格、下段：プラチナ－ゴールドスプレッド)

【プラチナ円建て 1 年】

Precious Metals Weekly Report



右軸：プラチナ価格（円/グラム）

【Pt ETF 残高の動き】



左軸：ドル建てプラチナ価格/オンス 右軸：ETF 残高（百万オンス）

PALLADIUM



【パラジウム 10 日】



【パラジウム 5 年】

Precious Metals Weekly Report



【円建てパラジウム】



「Palladium weekly ranges」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Palladium	Price	Date	Palladium	Price	Date
Open	1048.70	2025/6/9	Open	4879.00	2025/6/9
High	1090.49	2025/6/11	High	5088.00	2025/6/11
Low	1037.25	2025/6/9	Low	4755.00	2025/6/13
Close	1027.79	2025/6/13	Close	4761.00	2025/6/13

「Palladium market review」

プラチナに引っ張られて上がったパラジウムですが、プラチナほどの上昇力はなくプラチナとの値差が 200 ドルまで膨らみました。これは 7 年ぶりの大きなプラチナのプレミアムになります。この状況が続くようだと逆にパラジウムの自動車触媒需要が増加するファンダメンタルズの変化に続くかもしれません。

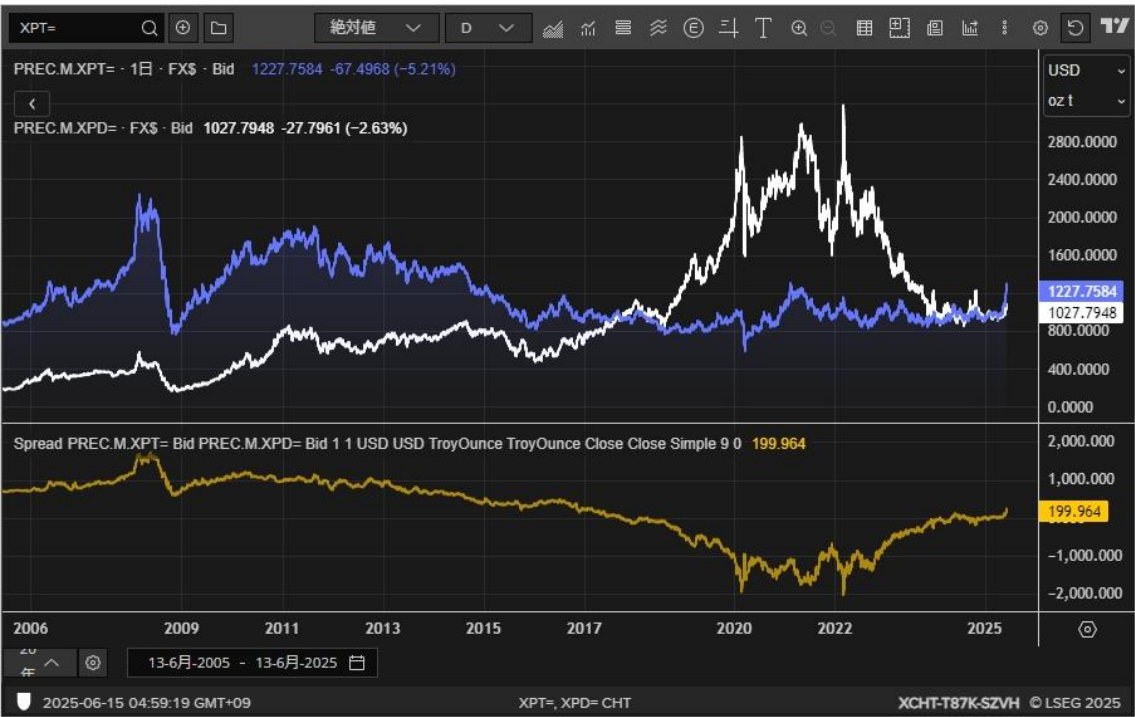
【パラジウム Nymex 投資家ポジション：-5422=8.43 トンショート】



先週の 11.94 トンショートから 8.43 トンショートへ 3.51 トンの買い。

【パラジウムとプラチナ、価格と値差の歴史的動き】

Precious Metals Weekly Report



【ロジウム】



【イリジウム】



【ルテニウム】



【パラジウム 1 年】



良い一週間を！ Stay Gold！

Bruce 池水